介護・医療連携推進会議 及び 丘の家清風運営推進会議 議事録

日 時:2019年10月19日(土)14:00~15:15

場 所:清風園集会室

参加者:薬師台おはなぽっぽクリニック:野口 泰芳医師、そうごう薬局水谷様

金井町内会元会長:高橋 倫正様

鶴川第1高齢者支援センター:高橋 謙治様

民生委員:小宮 茂治様

グループホーム丘の上清風、訪問巡回ステーション清風園利用者 3名 グループホーム丘の家清風(主任・計画作成責任者): 小松 恵利子 グループホーム丘の家清風(介護員): 間瀬 陽香(記録) 訪問巡回ステーション清風園(係長 看護師): 比留間 真弓

訪問巡回ステーション清風園(計画作成責任者):滝澤 郁(記録)

[進行] 訪問巡回ステーション清風園(在宅・訪問系統括課長): 上田 勉

<議題>

- 1. ご挨拶 薬師台おはなぽっぽクリニック 野口 泰芳医師
- ○おはなぽっぽクリニックの医師、スタッフ体制等についてご説明頂く。
 - ・医師の増員やかかりつけ薬局をそうごう薬局にするとのお話しあり。
- 2. 人事異動について
- ○管理者の変更
- ・訪問巡回ステーション清風園(管理者)木口 圭子
- ○計画作成責任者、面接相談員の変更
- ・訪問巡回ステーション清風園計画作成責任者 滝澤 郁
- ・ナイトサポート清風園面接相談員 山田政治
- ○他部署からの異動
- ・グループホーム丘の家清風(介護員)間瀬 陽香
- 3. 自己紹介
- ・参加者からの自己紹介。
- 4. 活動状況報告
- ・グループホーム丘の家清風

活動報告: 更科様の退所、事故報告(夜間の転倒による頭頂部をぶつけてしまった件について)、日々の生活や外出・行事の写真をスライドショーにて発表、作品展示会は今年度中止の報告。

・大規模改修工事について:上田課長より工事の進捗について報告。

・訪問巡回ステーション清風園

活動報告:現在 20 名登録(1 名入院中)。町田市実地指導の結果、指摘事項は無かった。今後運営推進会議の様子などをホームページに掲載し地域への発信をしていく。

5. 事例紹介

別紙パワーポイント資料を参照。

6. 意見交換

- ・比留間所長:今後薬剤師との連携が大切になると考えています。ご支援いただける内容や情報共有について教えてください。⇒そうごう薬局水谷氏:居宅療養管理指導(薬代+509円)で患者様のところへ伺い、薬の調剤、セット等行っています。医師、看護師、施設であれば施設職員へ情報共有をしています。「かかりつけ薬局」をもっていただくことで、地域の方々にはより相談しやすく安心した存在になれると思います。特にご本人様、ご家族様へ薬を届ける際に直接ご説明することで、より薬について把握していただく機会となっています。例えば飲みにくい薬の一包化などで飲み間違いを予防する、錠剤を粉に変更するなど、直接伺ったご希望を主治医へ提案しています。
- ・比留間所長:往診では複数の医師に診ていただいています。スタッフの間での情報共有について教えてください。⇒野口医師:複数の医師がおり方針の違いは出るが、カンファレンスなどで情報を共有し病院内のようなチーム医療を提供できるようにしています。クリニックも敷居を低く、薬局も含めて相談しやすいところにしていきたいと思っています。

7. その他

- ・高橋支援センター長:医療、介護、専門職同士の連携が一層大切になっています。地域の方が安心して住み慣れた場所で暮らし続けられるように「地域包括ケアシステム」の構築が重要となっています。町田市では「町田・安心して暮らせるまちづくりプロジェクト」という取り組みを行っており、今年度市民の方へ向けた研修会も予定しているので、参加いただけるとより町田市の取り組みを知って頂けると思います。
- ・ご家族より、看取りをされたご家族様から話を伺う機会がありました。どの方も野口先生が来て下さってとても心強く、薬の投与一つにしても説明を受け納得することが出来、穏やかに最期を迎えることが出来たとお話しされていました。家族の立場からすると今後についてそのような話を聞く機会があるととても良いと感じています。⇒野口医師:どう行きたいか本人、家族の意思を確認し同意をいただいています。確かに共有する場や機会は少ないので看取りの事例をお伝えできると良いと思います。上田課長:今後この会議やその他に共有機会を設ける検討をしたいと思います。

次回開催予定: 2020年2月